

みんなで決める！ 1位～3位がご当地ナンバープレートに

香美市キャラ総選挙

やなせたかし先生に描いていただいた香美市イメージキャラクター13キャラの人気ランキングを市民の皆さんの投票で決める総選挙を行います。

市民の皆さんが選んだ上位3キャラが市が交付する原動機付自転車（排気量50cc以下のみ）のナンバープレート標識になる予定です。

投票者の中から抽選で50名様に、図書カード1,000円分のプレゼントを予定しています。

※当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

■投票資格

香美市在住（1人1票1キャラ）

■投票期間

4月1日（火）～5月9日（金）

■投票方法

①投票用紙での投票

投票用紙・投票箱は、香美市役所本庁舎市民ホール（正面玄関入ってすぐ）、香北支所、物部支所、繁藤出張所（4カ所）に備え付け。市内の幼稚園・保育園・小中学校については投票用紙を送付します。

②香美市ホームページからの投票

トップページ→総選挙バナー

■結果発表

広報香美や市ホームページで発表します。



問い合わせ先

香美市役所産業振興課
商工観光班
☎53-1084

清き一票をお願いします



1～3位は

ナンバープレートになります



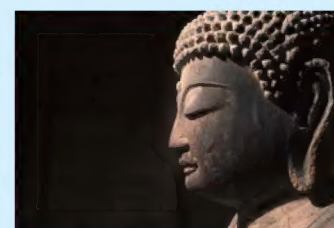
※キャラに応じた背景が入る予定です。

このページでは、市立美術館の企画展入場者数と、市立図書館で借りられている本の人気ランキングを掲載しました。

市の文化施設としては、このほか、奥物部美術館・中央公民館・吉井勇記念館・やなせたかし記念館（指定管理）があります。

美術館年間パスポートと図書カード2000円分が当たる。詳しくは、22ページのかみかみクイズをご覧ください。

入場者数1位の仏像展は、平成20年9月27日から11月9日まで開催された高知の仏像と写真家井上芳明さんのコラボレーション展。1日の平均入場者数も歴代2位で363.9人。県内7カ所のお寺と2カ所のお堂の25体（国の重要文化財6体・県指定文化財7体・市町村指定文化財12体）の仏像が展示され、全国各地から来場があった。



清瀧寺：薬師如来像
写真：井上芳明

借りられている本

1	旅猫リポート 有川 浩	54回
2	夢幻花 東野 圭吾	44回
2	空飛ぶ広報室 有川 浩	44回
4	虚像の道化師 東野 圭吾	40回
5	色彩を持たない多崎つくと、彼の巡礼の年 村上 春樹	39回

2013年に市立図書館・香北分館・物部分館で借りられた本の回数ランキング。年間で65,107冊の本が借りられている。香美市になってからの総貸出数ベスト10のうち9冊が原ゆたかの『かいけつゾロリシリーズ』となっている。入館者の傾向として、最近では60歳以上の男性の利用が増えている。以前は新聞を読んで過ごす利用者が多かったが、本を借りる人も増えている。

美術館人気企画展

1	古仏との対話 一井上芳明と土佐の仏像	13,828人
2	片岡鶴太郎展 墨牡丹	12,261人
3	アニマルズ2012 三沢厚彦展	7,563人
4	色鉛筆で描く彼岸と日常 吉村芳生展	7,222人
5	桐野伴秋の世界 幻想美術写真展	6,300人

市立美術館の企画展入場者数ランキング。開館した平成6年11月からの全企画展127の合計入場者数は221,297人。4位の吉村芳生展は6位の『吉村芳生展－色鉛筆で描く花の世界－』のアンコール企画。1日の平均入館者数1位は375.9人で、入場者数7位の『アルビオン・アート・ミュージアム・コレクション展：前期』入場者数5,263人で平成17年7月に14日間開催。



1位の旅猫リポートは、1歳のときに優しい青年に出会い、彼の飼い猫になった元野良猫のナナの話。「吾輩は猫である。名前はまだ無い」と始まり、雄猫ナナの視点から、この物語は進んでいく。子どもの頃から引っ越しを繰り返してきた青年はナナを連れて、旧友を訪ねる旅に出る。登場人物・動物・風景までもが温かく感じられる内容となっている。